

# いずみ

令和6年度 11・12月合併号

図書委員会 2年6組・7組

吉岡大和 ・ 乗松眞子

山崎ひかる ・ 高橋三七美



もう少しで今年も終わろうとしています。図書委員会では10月に文化祭があり、11月にはビブリオバトルもあって、読書の秋を満喫することができました。文化祭にご来場いただいたお客様へのメッセージと、ビブリオバトルの感想を掲載します！



## 《図書委員長より》

今年の文化祭は新しい企画や過去最高の古本市の売上がありました。新企画である教科書の名言ランキングでは「懐かしい」という声が多く聞こえ、一図書委員として嬉しい気持ちでございます。これからも過ごしやすい図書館を目指して精進します。

## 《古本市担当者より》

皆さん、古本市へのご協力ありがとうございました。皆さんのご協力によりたくさんの本が集まり、売り上げは去年の3倍となりました。古本市をきっかけに出会うはずのなかった本に出会い、今後の本のジャンルの幅が広がっていったら嬉しいです。

## 《紙上ビブリオバトル担当者より》

文化祭で図書館を訪れていただいた皆さん、ありがとうございました！去年に引き続き開催した、1～2年生の図書委員による、全校に推したい本をポスターで表現する紙上ビブリオバトル。いかがでしたか。

想いが伝わってくる素敵な作品が揃ってましたね。他の催しも合わせて、これらをきっかけに素敵な本の出会いがあったならと思います。紙上ビブリオバトルは、現在も図書館前にいくつか掲示してあるので、是非見に行ってくださいね！

## 《装飾担当者より》

ハロウィンも近づいていたので、今年のテーマ“集まれ松北図書の森”というテーマにあわせて、可愛いハロウィンの装飾や秋の装飾を飾りました。古本市では、昨年を遥かにこえる本が集まり、図書委員の力作(ビブリオバトル)、懐かしい国語の教科書のセリフなどの企画により一層楽しんでもらえるように工夫しました。装飾づくりを協力してくれた図書委員の皆さん、ありがとうございました。

## 《図書クイズ担当者より》

図書クイズに参加してくれた皆さんありがとうございました！図書委員で考えたクイズは難しかったですでしょうか？それとも簡単だったでしょうか？毎年図書委員恒例の催しの図書クイズ、来年も面白いクイズがあると思います！



12月13日(金)以降は、冬休み期間中として一人5冊まで借りることができます。返却は3学期の始業式です。



※返却期限が過ぎている人は、早めに返却してくださいね!!



## 《ビブリオバトルとは!》

まず、各自が「推したい本」を持ち寄り、制限時間内でその本の魅力を語り尽くします。その後、どの本を読みたくなったかをみんなで投票し、最も多くの票を集めた本を持ってきた人が優勝となります。

果たして、松山北高の中で最も票を集めた本はなんなのでしょうか…!?



## 《ビブリオバトルの予選》

11月1日にビブリオバトル予選会が行われました! 1・2年生の図書委員が参加して4分間で自分のお気に入りの本を紹介しあいました。白熱した戦いの中、決勝戦に向けて6人の代表が選ばれました。

## 《ビブリオバトル決勝》

11月7日にビブリオバトルの決勝戦が行われました。決勝出場者はそれぞれ、おすすめの本を魅力的に紹介していました。それぞれ本の内容、作者について、アニメ化、実写化の話などを語り、本の魅力がとても伝わる紹介でした。

そして**優勝**は、201HR末光大和さんの『本を守ろうとする猫の話』に決定しました!

皆さんもぜひビブリオバトルに挑戦してみませんか?



## 令和6年度 第2回ブックショッピング!

今年度2回目のブックショッピングです。北高のみんなに読んでもらいたいと思う本を購入に行きます。この企画で購入した本は毎回人気で、前日も多くの方が借りてくれました。今回も、素敵な本を探しに行きましょう。

- 日時 12月18日(水)(12:40~13:30) 3時間授業、保護者懇談会
- 場所 ジュンク堂書店(松山三越 5階) 現地集合・現地解散
- 参加者 8名程度 ※希望者は12月10日(火)までに図書館カウンターに名前を書きに来てください。
- 備考
  - 購入したい本をなんとなく考えておく。(1人あたり 約5000円)(基本的に漫画・雑誌・ラノベは除く)
  - 図書館の本と重複しないように、必要であれば事前に確認する。
  - 都合が悪くなった場合は早めに連絡すること。
  - 部活動に入っている人は、顧問の先生に事前に許可をもらうこと。
  - 懇談会の日なので、懇談と重ならないように注意すること。



## 《図書委員おすすめの本 part 6》

書名	作者名	お薦めの理由	図書委員
ぎんなみ商店街の事件簿	井上真偽	起きる事件は同じでも、明かされる真実が違う?二冊それぞれで4兄弟と3姉妹のそれぞれの推理が楽しめます。ぜひ、読んでみてください。	207
硝子の塔の殺人	知念実希人	先の展開がどうなっていくのかが読めず、ドキドキ、ハラハラします。ミステリーが苦手な方にもおすすめできる本です。	207
かがみの孤城	辻村深月	この本は、何らかの運命でつながっている少年、少女が孤城に集められ、願いを叶えるため鍵を探すストーリーです。最後の伏線回収は誰が見ても気持ちが良いと思います。	208
星の王子さま	サン＝テグジュペリ	薄くて小さいのですぐ読めます。何回も繰り返して読むと意味が分かってくるところが好きです。	208
カラフル	森絵都	自分のことを客観的に見ることができ、これからの生き方を考えさせられる作品。	209
リバーズ	湊かなえ	この本は、初めは難しく思うかもしれませんが。そのため、二周することをお薦めします。1回目と2回目の印象がガラッと変わるとてもおもしろい本となっています。	209